
第27回 町田市地域公共交通会議 会議録

開催日時：2023年5月26日（金）10時00分～11時00分

開催場所：町田市民文学館ことばらんど 3階 第6会議室

出席委員：12名

事務局：6名

【会議次第】

1. 開会
 2. 議事
 3. その他
 4. 閉会
- *****

【議事】

➤ 承認案件

第1号議事 町田市地域コミュニティバス「かわせみ号」成瀬駅ルート及び「玉ちゃんバス」の運賃改定について

第2号議事 小山田桜台・多摩南部地域病院間小型バスの運賃改定について

【資料】

- 次第
 - 承認案件資料【第1号議事】
 - 資料1-1 町田市地域コミュニティバス「かわせみ号」成瀬駅ルート及び「玉ちゃんバス」の運賃改定について
 - 資料1-2 協議が調っていることの証明書（かわせみ号）
 - 資料1-3 協議が調っていることの証明書（玉ちゃんバス）
 - 承認案件資料【第2号議事】
 - 資料2-1 小山田桜台・多摩南部地域病院間小型バスの運賃改定について
 - 資料2-2 協議が調っていることの証明書
- *****

< 1. 開会 >

【定足数の確認】

（事務局）

本日は12名の委員の方々に出席いただいております、『町田市地域公共交通会議設置要領』第6の3により、過半数の出席があることから有効に成立していることをご報告する。

[会議の公開]

(事務局)

この会議は、『町田市審議会等の会議の公開に関する条例』第3条の規定に基づき公開の対象となる会議である。会議の開催にあたり、条例に基づく告示とホームページ等により傍聴のご案内を行った。現在のところ傍聴者はいないが、会議途中で傍聴の申し出があった場合、入室していただくのでご了承願う。また、会議の記録を残すための録音についてもご了承いただきたい。

[部長挨拶]

省略

[出席委員紹介]

省略

<2. 議事>

承認案件

- ◎ 第1号議事 町田市地域コミュニティバス「かわせみ号」成瀬駅ルート及び「玉ちゃんバス」の運賃改定について

[資料説明]

- ・資料に基づき事務局から説明（省略）

[質問・意見等]

(会長)

一般的にコミュニティバスの運賃を改定する場合は、何度か地域公共交通会議を開催して丁寧に議論をするものである。しかし、前回の会議において、町田市地域コミュニティバスの運賃改定の考え方について、近隣市内バス路線の賃金体系に合わせることに、地域代表等三者が合意をすることが条件であることを確認した。

また、7月1日が市内路線バス運賃改定だということで、遅滞なく一回で審議をしたいというのが事務局の意向と思われる

質問等はあるか。

(委員)

かわせみ号で導入されているサルビアカードの取り扱いはどうなるのか。

(事務局)

以前と変わらず、かわせみ号の高齢者割引運賃（70歳以上・現金100円）は継続される。

(委員)

今回の運賃改定の内容について「かわせみ号ニュース」で地域に周知する予定である。

(委員)

5月15日に玉川学園コミュニティバス推進委員会定期総会を開催し、関係町内会に対して運賃の改定を発表した。コミュニティバスは地域に根差しているので、安定した運行を継続してほしいとの意見があったが、今回の運賃改定について、地域からは意見等特になかった。

[議決]

(会長)

議決にうつる前に質問・意見はあるか。

【特になし】

それでは、変更・修正案なしに原案のまま諮るが、承認としてよろしいか。

【異議なし】

第1号議事を承認する。

◎ 第2号議事 小山田桜台・多摩南部地域病院間小型バスの運賃改定について

[資料説明]

資料に基づき事務局から説明（省略）

[質問・意見等]

(会長)

神奈川中央交通の路線バスより安くなる区間の運賃と定期の運賃改定についてである。

このバス路線については、地域コミュニティバスのような合意は特段ないが、地域のバスであるということ是不変である。よって、地域コミュニティバスと同様に考えることを前提に、一回で審議したいという事務局の意向である。

質問等あるか。

【特になし】

[議決]

(会長)

議決にうつる前に質問・意見はあるか。

【特になし】

それでは、変更・修正案なしに原案のまま諮るが、承認としてよろしいか。

【異議なし】

第2号議事を承認する。

< 4. その他 >

(会長)

議事は以上となるが、各委員より何か発言はあるか。

(委員)

小山田桜台・多摩南部地域病院間小型バスの利用状況を教えてほしい。

(事務局)

2019年8月にワゴン車から小型バスに車両を入れ替えており、そこからの乗客数を報告する。2019年度は30,931人、2020年度は26,741人、2021年度は30,947人、2022年度は35,289人となりコロナ禍以前より増加している。ただ、路線バスの導入を目指している状況としては、まだ少ないと考える。

(委員)

将来性のある路線である。現状は始発の小山田桜台からでない途中のバス停から乗れないという不安を持っている。現状として、利用者がどれくらいいて、込み具合はどのようになっているのか。始発の小山田桜台で満員になっているのでは。

(事務局)

朝の始発の利用者が多い。多い便では30人近く乗っている状況である。途中のバス停からの利用者の状況を把握しながら、事業を進めていきたい。

(委員)

家からバス停まで遠い方もいるので、バスが満員か分からないまま、バス停まで行くのは高齢者には厳しい。スマホのアプリなどで事前に混雑状況が分かれば良い。小山田桜台周辺地区から西方向や、小田急線の唐木田、多摩センターに向かうのは不便であるので、将来的に、道路が整備され、路線バスが走るようになれば良いと考える。道路の整備については都道なので、市では対応できないと思うがよろしくお願ひしたい。

(会長)

他に委員から報告や意見はあるか。

【特になし】

事務局から報告等あるか。

(事務局)

第28回会議について、日程は未定であり、日程が確定次第書面にて通知させていただく。

今後、マスタープラン交通編の事業の進捗について、会議の議題として報告させていただきたい。基本は議題がある場合に行い、他に議題がなく、報告をするのに良いタイミングがない場合は、書面で報告する。

< 4. 閉会 >
